

2018 茨城県クラブユースサッカー選手権U-14大会要項

1. 主催 茨城県クラブユースサッカー連盟
2. 主官 茨城県サッカー協会(3種委員会)
3. 期日 ・1次リーグ 平成29年6月～11月 ・決勝トーナメント 12月～1月
4. 会場 各地グラウンド等
5. 出場チーム数 28チーム
6. 出場資格
 - 1) 財団法人日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なおかつ日本クラブユースサッカー連盟、および茨城県クラブユース連盟に2018年度に登録したチームであること。同一チームは1チームの参加とする。
 - 2) 出場選手は、他の中学校サッカー部及び他のクラブチームに二重登録されていないこと。
 - 3) 平成16年(2004年)4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 4) 出場する選手は日本サッカー協会発行の選手証若しくは電子登録証一覧表(写真が登録されたもの)が確認できるコピーを試合開始前に提示するものとする。選手証若しくは電子登録証一覧表に写真を貼っていない場合は出場を認めない。

茨城県クラブユースサッカー選手権U-14大会競技規則

[競技方法]

1. 1次リーグはリーグ戦とし、決勝トーナメントはノックアウト方式とする。
 2. ルールは日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2017/2018」による。
 3. 試合時間は、70分とする(インターバル10分)
 - ・1次リーグ A・B・C・D・Eの5組でリーグ戦実施する。

リーグ戦の順位決定方法は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。但し、勝ち点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。

 - ①全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦成績
 - ④当該チーム同士のゴールディファレンス(得失点)
 - ⑤上記の①～④の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

A・B組 1部リーグ所属クラブを2グループに分けて実施。
全チーム決勝トーナメントに進出できる。各組1位は決勝Tをシードとする。

C・D・E組 2部から4部リーグ所属クラブを3グループに分けて実施する。
上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
 - ・決勝トーナメント 14チームによるトーナメント戦を実施する。

競技時間内に勝敗が決まらない場合、延長戦は行わずPK戦により勝敗を決定する。
上位3チームが関東リーグ所属クラブ交流戦に参加できる。
決勝トーナメント上位7チームに次年度のU15クラブユース大会のシード権を与える。
(IFAリーグ1部優勝チームが関東リーグ昇格の場合は上位8チームにシード権を与える)
 - ・順位別交流戦 1次リーグ3位以下のチームで順位別の交流戦を実施する。
- ※選手登録は試合の30分前までに行い、所定のメンバー用紙の先発11名に○を付けて本部に2部提出する。選手証不所持の場合、その試合に出場できない。外国人登録は5名までとし、3名出場できる。

4. 本大会は、試合毎の登録は交代選手を含め25名登録とし(メンバー表に25名の番号を記入する)うち交代は7名までとする。出場する選手は本部でチェックを受けてから交代する。(再出場は認めない)
なお、試合毎の登録から試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該会場責任者が判断した場合のみ、エントリー内容を変更することができる。
5. 交代の手続きは、サッカー競技規則第3条に則って行う。(但し交代用紙は使用せず、登録用紙により確認をする)
7. 選手は県予選から本大会まで、異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
8. 大会期間中、警告を2回受けた者は、次の同大会1試合に出場できない。退場を命じられた者は、少なくとも次の同大会1試合に出場できない。但し、違反行為の内容によってはそれ以降の処置を大会実施委員長と規律委員長の協議によって決定する。(決定事項によっては、県内公式戦に影響する場合がある)なお、警告は、2次リーグ及び、決勝トーナメントには持ち越さないが、退場は持ち越すものとする。
9. 試合開始時刻に指導者、及び選手7名以上が揃っていないチームは不戦敗となり、相手チームの勝ちとする。但し、天災や、不慮の事故等の理由による場合は、大会実施委員長と当該会場責任者において協議し、適切な処置を行なう。また、参加資格、不都合な行為があった場合の処置については、大会実施委員長と規律委員長の協議によって決定する。
10. ユニフォームは、統一された(シャツ、トランクス、ストッキング)は正・副の両方を登録し、試合会場に持参すること。登録した以外は認めない。GK も同様とする。ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に則る。アンダーウェア、スパッツについてはシャツ、トランクスと同色のものを使用すること。
11. 選手及び役員のチームベンチの入場は、試合毎登録選手25名・スタッフ5名の30名を上限とする。
12. ベンチに入る選手は、ユニフォームと異なる色のビブス等を着用する。
13. 試合球は各チーム持ち寄りとする。
14. 負傷者については、各チームの責任において処置する。但し救急を要する場合を想定し、会場責任者は事前に病院等の場所を確認しておく事。
15. 試合会場では、会場責任者が試合中におけるベンチ役員及び応援の父兄等に対して、審判への抗議や行き過ぎる声援等があった場合は、積極的に注意・指導する。またサッカー関係者としてのマナーを十分心がける。
16. 会場責任者は試合結果を当日中に事務局まで結果報告書をFAXまたはメールし、事務局から広報へ結果報告する。
17. 審判は、1次リーグは自主運営とし、参加チームで審判を相互で出し合いながらの運営を基本とする。
決勝トーナメント主審のみ審判委員会へ派遣を依頼し、副審においては参加チームで相互に出し合うことを基本とする。

[大会登録・参加費]

1. 参加チームは、所定のメンバー表兼登録用紙(別紙参照)に必要事項を記入し、試合毎に提出する。
2. 参加費については、会場毎徴収とし、金額は会場責任者が決定し徴収する。

[大会実施委員長] 岩崎勇二

[大会事務局] 山本康樹(アウルフットボールクラブ取手)

TEL 0297-73-7786 FAX 0297-73-7658 owlfc2006@ybb.ne.jp